四日市市新総合計画

(2011年~2020年)

基礎資料

〔第1次素案〕

基礎資料[第1次素案] 目 次

【総合計画の策定に		
	人口推計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
地区別の人口動	向•••••	3
【都市と環境が調和]するまち】	
主な住宅団地の	状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
農地・山林等のお	犬況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
市民緑地の開設	状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
工業系用途•工業	業団地の分布・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
二酸化炭素排出	量·····	8
ごみ処理実績の	割合·推移·····	S
【いきいきと働ける	集いと交流のあるまち】	
農業の状況・・・・		10
	額・生産量の経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
工業のすう勢・商	i業の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
商業、工業の分野	野別販売額の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
観光入込客数の	推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
大規模小売店舗	i・定期市の分布・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
定期市一覧表••		16
中心市街地の状	况•••••	17
NPO法人の状況		18
分野別市民活動	団体の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	しやすい安全に暮らせるまち】	
鉄道網の状況・・		20
バス網の状況・・・		21
	指定について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
	資源・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
自主防災組織の	推移、市有建築物の耐震化率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
【市民が支えあい健	康で自分らしく暮らせるまち】	
	の一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
	数の推移、合計特殊出生率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
障害者手帳所持	者の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
	数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
虐待相談件数(高	高齢者・児童・DV)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
【心豊かな"よっかし	いち人"を育むまち】	
	発生率の推移、幼稚園・小学校・中学校の建物の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
	•••••	32
	会加盟団体(種類別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
	ナプラザ、楠プラザの利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
文化会館、あさけ	ナプラザ、楠プラザの来館者総数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
	の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
	犬況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
	置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
	本の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
自治会加入率の	推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
市立図書館、ある	さけプラザ図書館、楠公民館図書室の入館者数・貸出冊数の推移・・・・・・・・・・	41

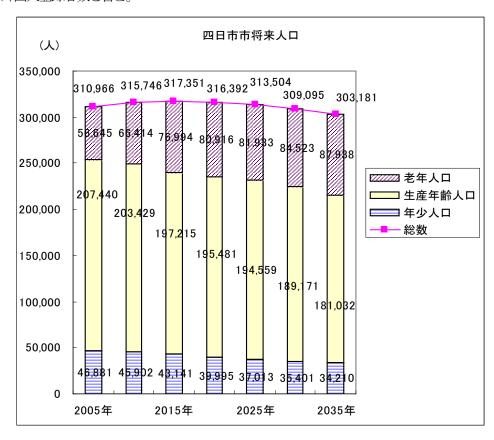
■四日市市の将来人口推計

本市の人口は、2015(平成 27)年までは微増するものの、その後は減少に転じ、中でも 65 歳以上の人口に占める割合(高齢化率)は 21.0%(2010 年) $\rightarrow 29.0\%$ (2035 年)になると見込まれ、人口減少・高齢社会がこれまで以上に進展する。一方、 $15\sim 64$ 歳の生産年齢人口は 64.4%(2010 年) $\rightarrow 59.7\%$ (2035 年)へと減少する。

人口推計(人)

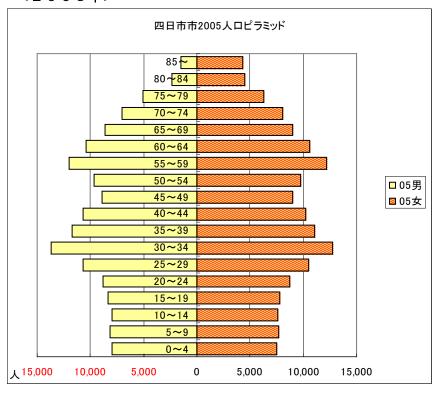
男女計	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
総数	<u>310,9</u> 66	<u>31</u> 5,7 <u>46</u>	<u>317,</u> 35 <u>1</u>	<u>3</u> 16 <u>,39</u> 2	<u>313,504</u>	30 <u>9,</u> 095	<u>303,18</u> 1
年少人口	46,881	45,902	43,141	39,995	37,013	35,401	34,210
生産年齢人口	207,440	203,429	197,215	195,481	194,559	189,171	181,032
老年人口	56,645	66,414	76,994	80,916	81,933	84,523	87,938
構成比(%)	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
年少人口	15.1	14.5	13.6	12.6	11.8	11.5	11.3
生産年齢人口	66.7	64.4	62.1	61.8	62.1	61.2	59.7
老年人口	18.2	21.0	24.3	25.6	26.1	27.3	29.0

※人口には外国人登録者数を含む。



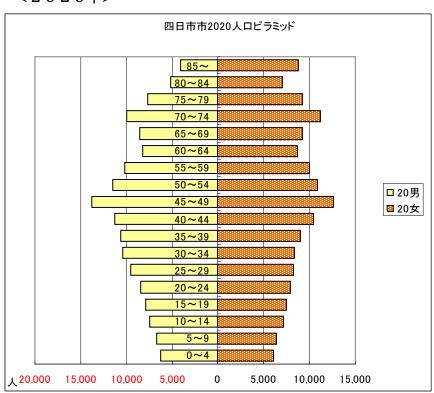
※老 年 人 口…65歳以上 生産年齢人口…15~64歳 年 少 人 口…14歳以下

<2005年>



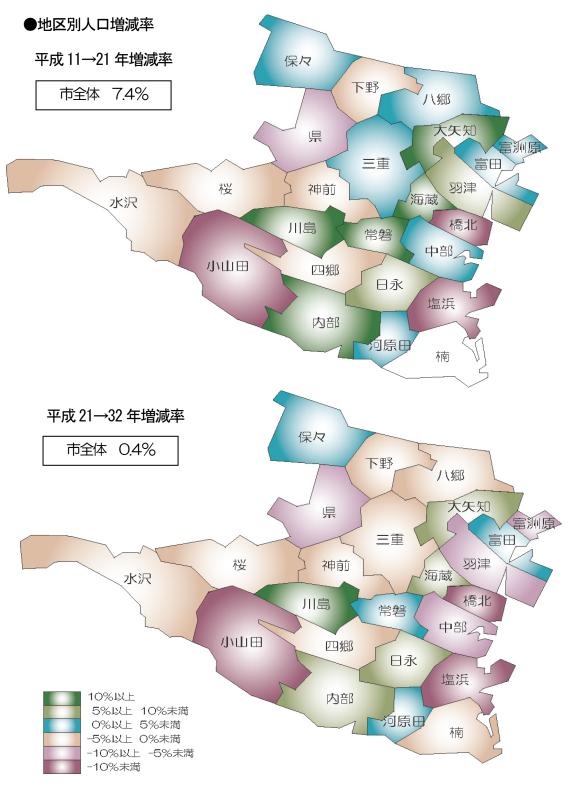


<2020年>



■地区別の人口動向

10年後には、中心市街地や臨海部の背後では人口が増加するものの、中心市街地、臨海部、高度成長期に造られた住宅団地を含む地区や西部地域など、多くの地区で人口が減少する。

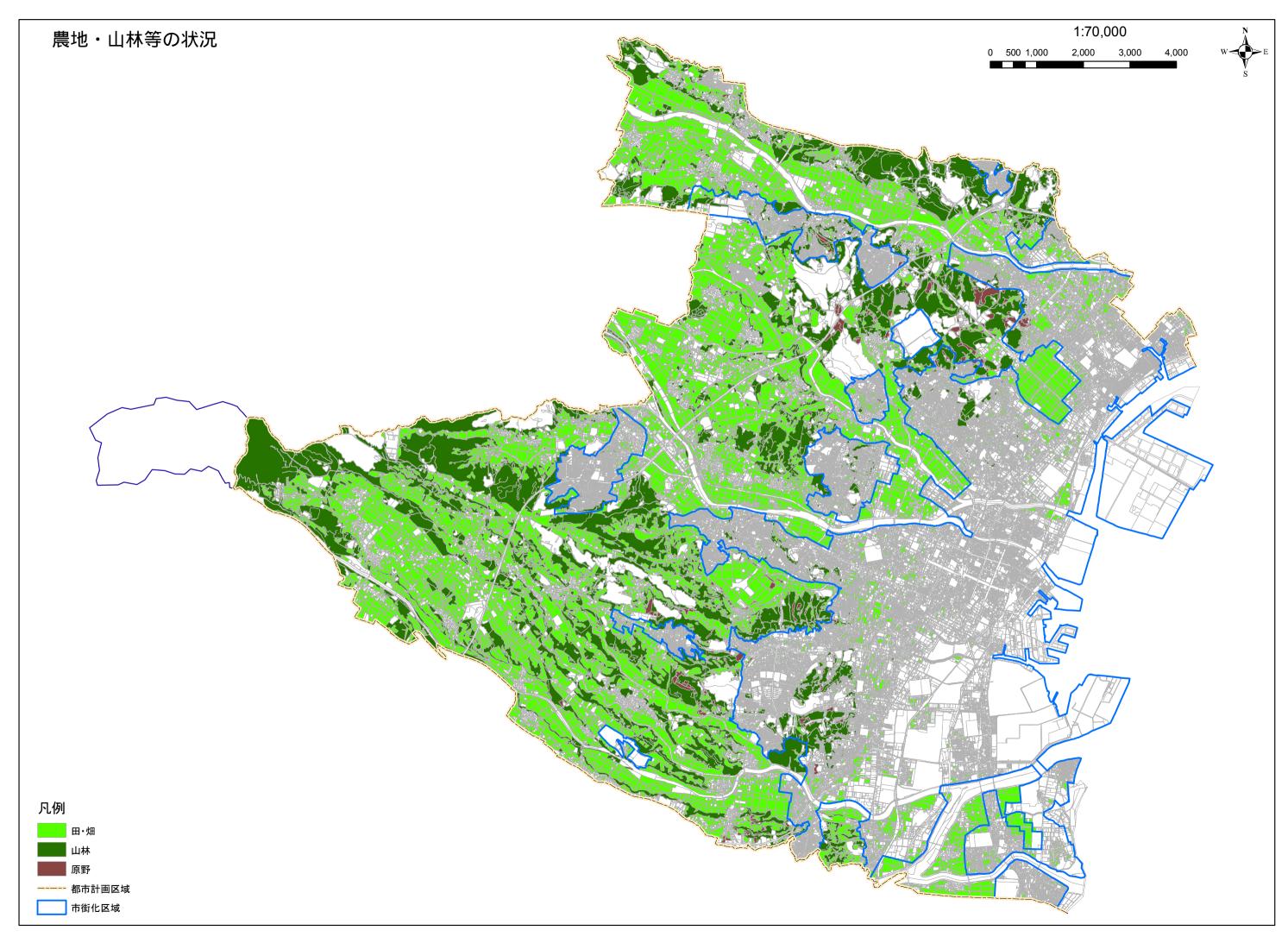


平成 11、21 年は住民基本台帳人口+外国人登録人口による実績値、平成 32 年は推計値

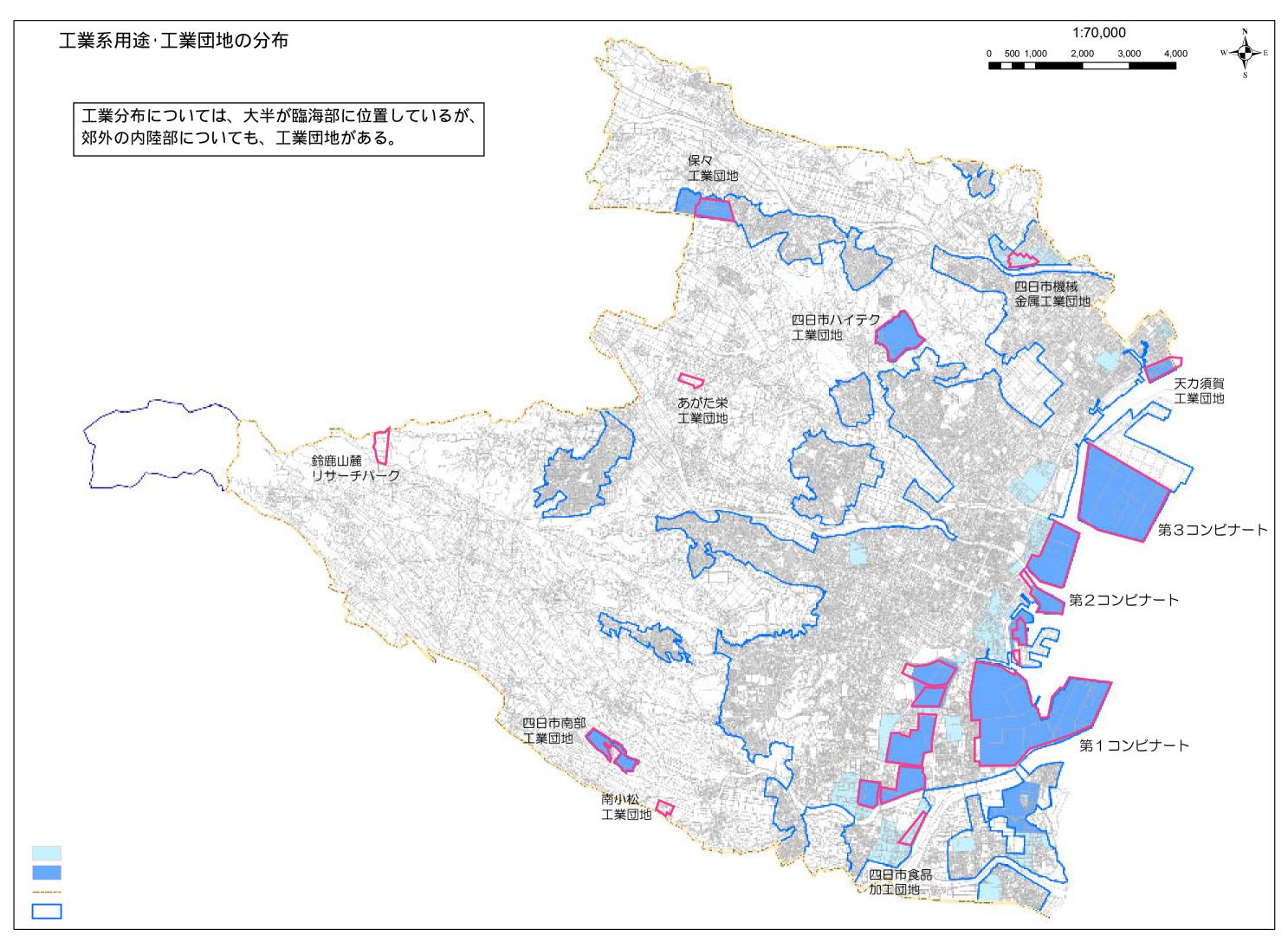
■主な住宅団地の状況

昭和30、40年代にかけて大規模な団地が作られ、近年では小規模な団地がつくられている。また、多くの団地において、約40年が経過している。

団地名	着工年	面積(ha)	人口(H.20.10現在:
			人)
笹川団地	s.39	162.5	5,349
あさけが丘	s.40	21	2,164
八千代台団地	s.41	19.8	1,393
桜台団地	s.42	69	4,916
平津団地	s.43	19.4	1,646
坂部が丘	s.43	20	2,465
あかつき台	s.43	68.6	4,088
三重団地	s.46	68.9	4,306
近鉄三滝台団地	s.47	44.2	2,336
三交川島園	s.49	20.4	1,275
保々団地(高見	s.56	21.2	1,529
台)			
桜花台	s.60	36.8	3,358
采女が丘	s.61	39.2	2,603
伊坂台	s.62	37.2	2,413
別山団地	H.5	26.3	1,887



0

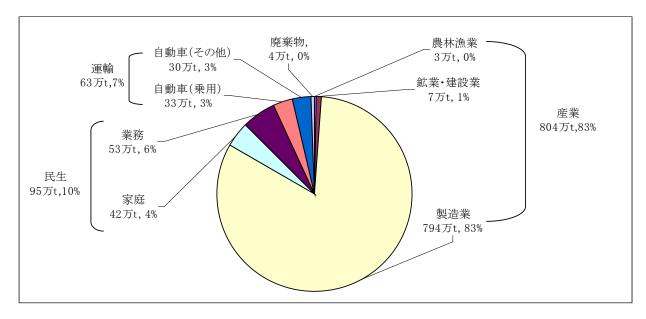


■二酸化炭素排出量

産業都市である本市において、排出量は産業部門が大部分を占めているが、1990年 比増減率では、自動車、家庭、業務の3部門の増加が著しい。

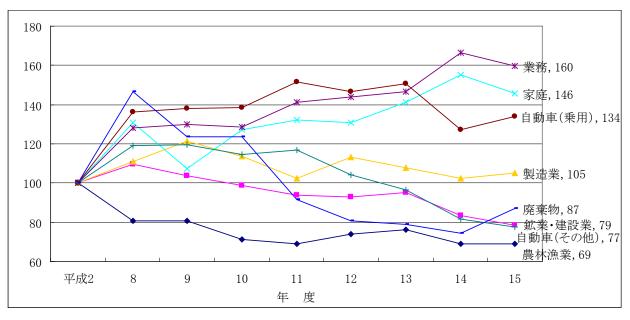
●二酸化炭素排出量の構成(平成 15 年度)

(単位:万 t,%)

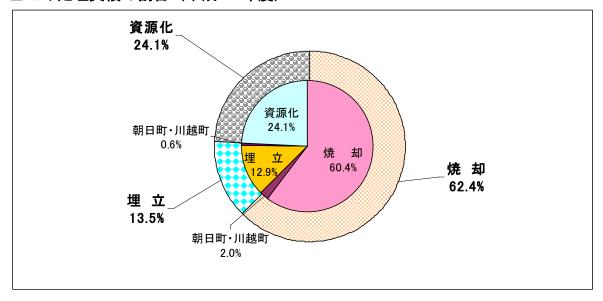


●1990 年比増減率の推移

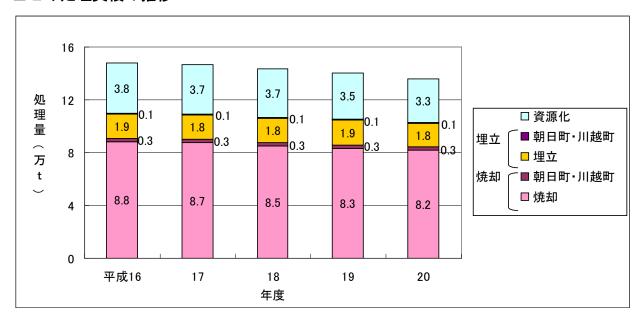
(1990年=100)



■ごみ処理実績の割合(平成20年度)



■ごみ処理実績の推移



(単位:t)

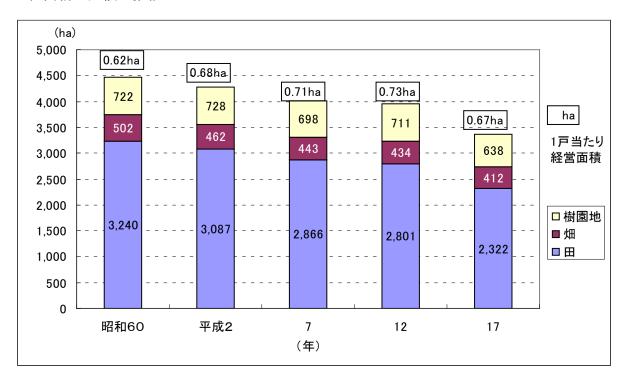
区分 年度	処理実績	焼	却	埋	<u>1</u>	指数	資源化	指数
年度	人 上 大 順	四日市市	朝日町・川越町	四日市市	朝日町・川越町	1日致	貝伽门	1日 秋
16	147,787	88,192	2,529	18,686	676	100.0	37,704	100.0
17	146,365	87,392	2,614	18,434	672	99.1	37,253	99.0
18	143,778	85,223	2,591	18,332	717	97.1	36,915	98.3
19	140,373	83,226	2,571	18,793	751	95.7	35,032	95.9
20	135,618	81,925	2,705	17,558	747	94.3	32,683	90.1

※清掃工場焼却灰含む。

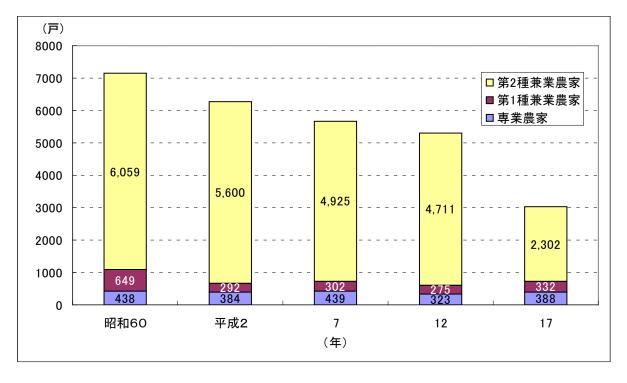
■ 農業の状況

耕作地面積は、年々減少しており、中でも田の減少が著しい。 農家戸数については、専業農家のほぼ横ばいに対して、兼業農家は減少しており、中でも 第2種兼業農家の減少が著しい。

●経営耕地面積の推移



●専兼別農家戸数の推移

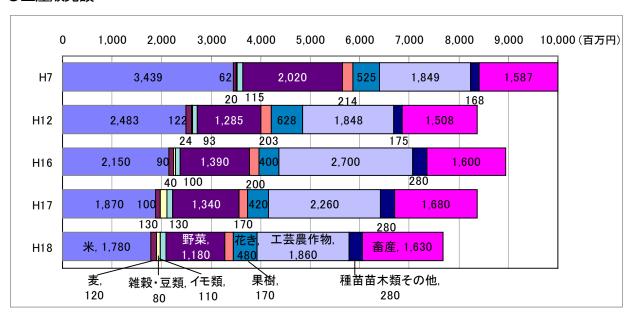


資料:農業センサス

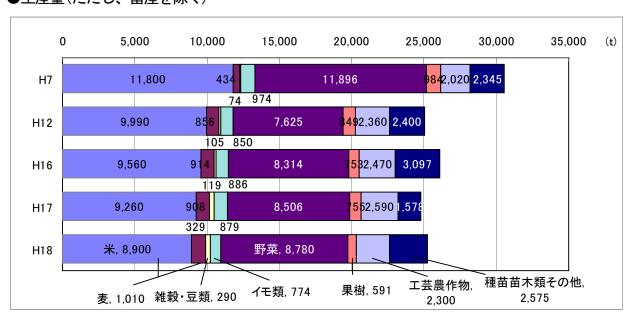
■農業の生産販売額・生産量の経緯

作目別には米については米価の低迷と消費量の減少による生産調整の強化、野菜類についても輸入農産物の増加による価格の低下等により、生産販売額、生産量とも減少している。 工芸農作物(茶)についてはペットボトル向けの茶の増加により、販売額が減少している。 一方畜産については肉用牛、養豚の多頭化が進み、販売額は横ばいとなっている。

●生産販売額



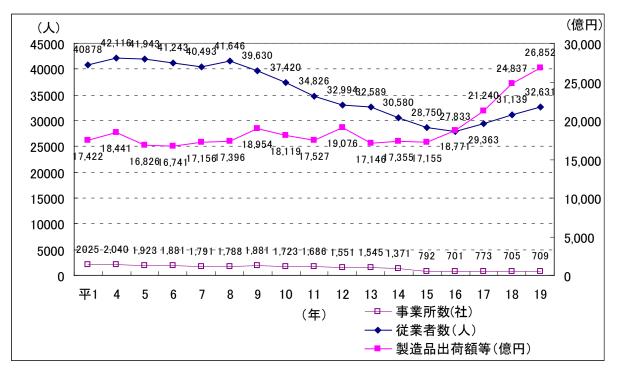
●生産量(ただし、畜産を除く)



製造品出荷額は、近年伸びているが、従業者数は微増であり、事業所数は横ばいとなっていることから、事業所の安定的な継続による雇用の確保が重要な課題である。

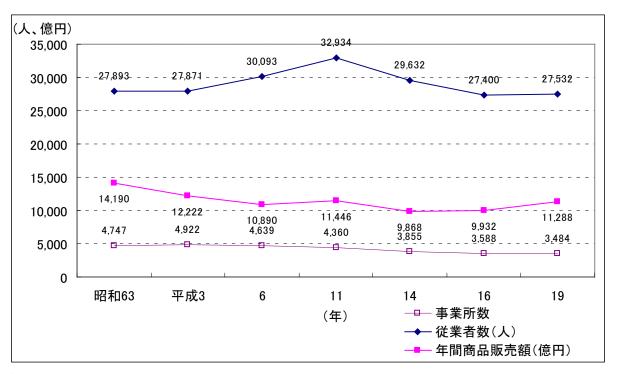
商業においても、従業者数は横ばいになっている。

■工業のすう勢



資料:工業統計

■商業の状況

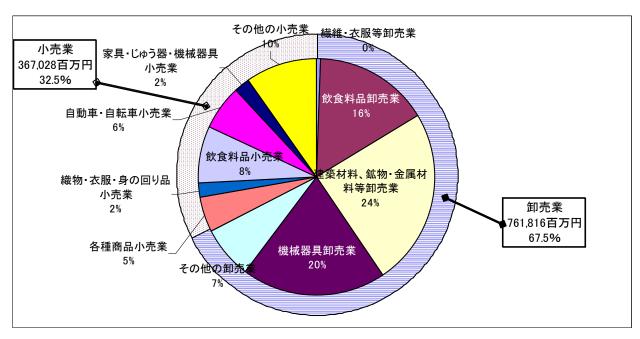


資料:商業統計

■商業、工業の分野別販売額の状況

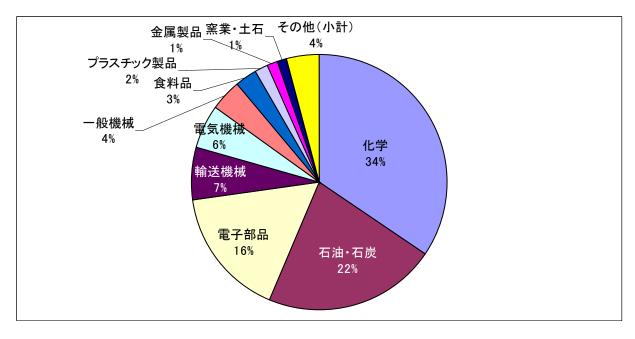
商業については、卸売業が約7割を占めており、中でも材料系が占める割合が多くなっている。また、工業については、コンビナート企業による出荷額が約6割を占めている。

●商業年間販売額(平成19年)



資料:商業統計調査

●製造品出荷額(平成19年)

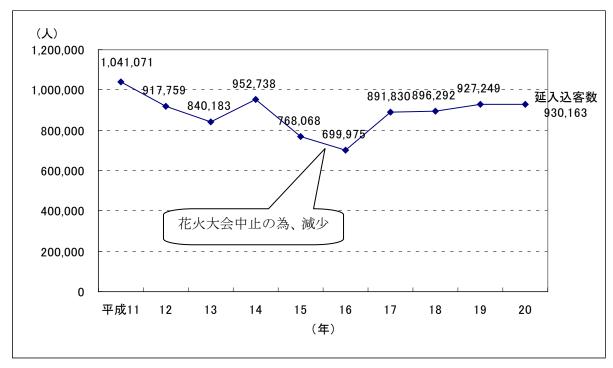


資料:工業統計調査

■観光入込客数の推移

観光入込客数は、微増であるもののほぼ横ばいで推移している。

●延入込客数の推移

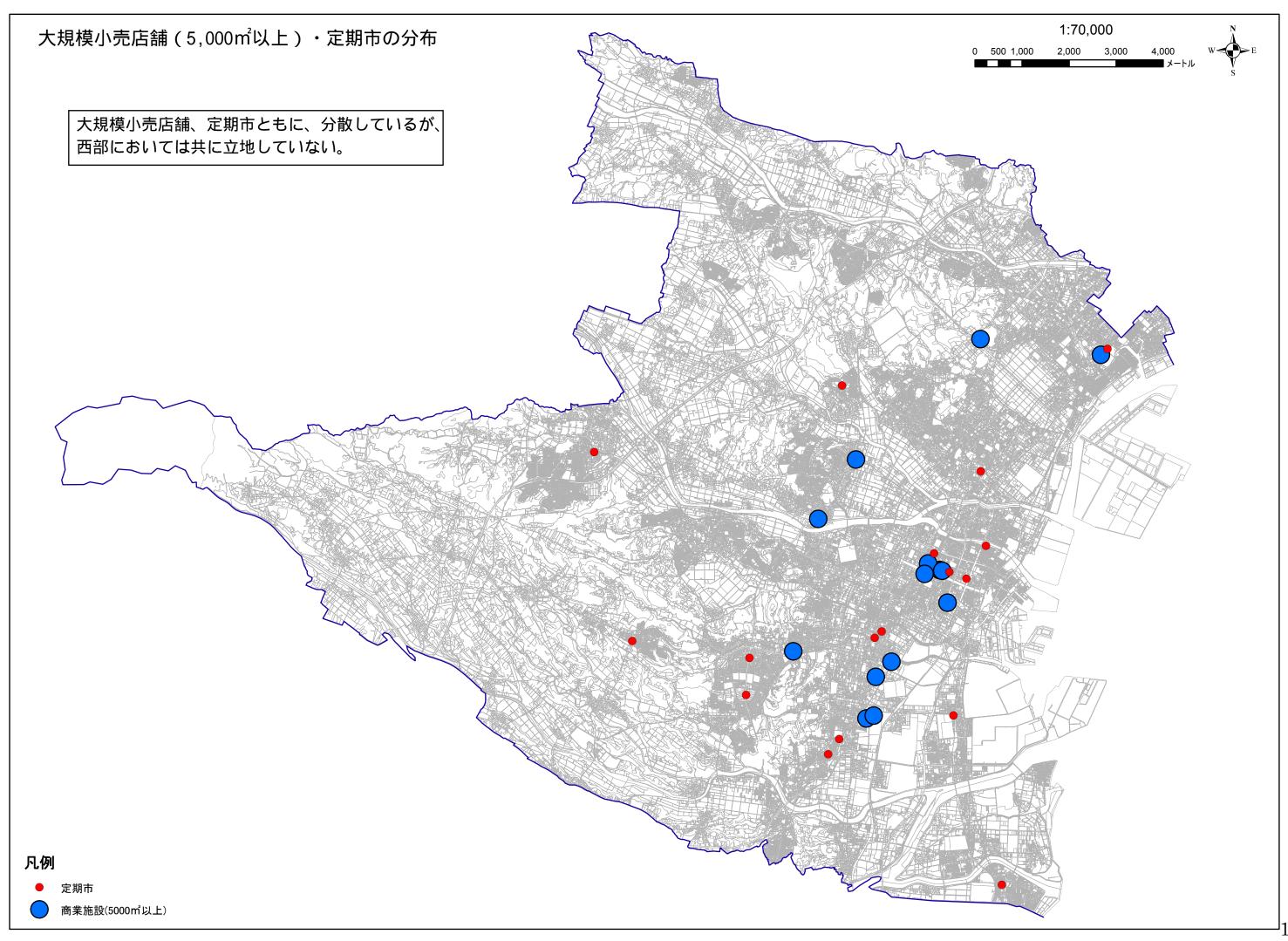


●調査地点別入込客数の推移

(単位:人)

調査地点	平成 11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
市営宮妻峡ヒュッテ	780	549	126	540	678	146	340	5,989	1,389	2,004
宮妻峡キャンプ場	68,220	75,400	18,220	55,440	59,176	50	671	384	230	200
四日市港	4,330	2,022	1,625	1,229	1,340	32,854	34,238	36,945	32,624	36,387
四日市スポーツランド	47,943	50,714	52,395	51,883	56,307	64,742	58,847	55,624	49,642	53,192
八郷サイクリングコース	43,996	35,905	37,095	39,755	43,516	54,240	43,282	40,199	39,888	42,398
大四日市まつり	380,000	320,000	340,000	360,000	410,000	350,000	380,000	390,000	390,000	400,000
萬古まつり	170,000	130,000	130,000	120,000	110,000	110,000	110,000	70,000	100,000	85,000
四日市花火大会	230,000	210,000	150,000	200,000	0	0	170,000	200,000	190,000	200,000
市立博物館	95,802	93,169	110,722	123,891	87,051	87,943	94,452	93,019	116,277	104,885
楠歴史民俗資料 館								4,132	7,199	6,097
延入込客数	1,041,07 1	917,759	840,183	952,738	768,068	699,975	891,830	896,292	927,249	930,163

資料:観光レクリエーション入込客数推計書(三重県)



「平成20年6月作成〕

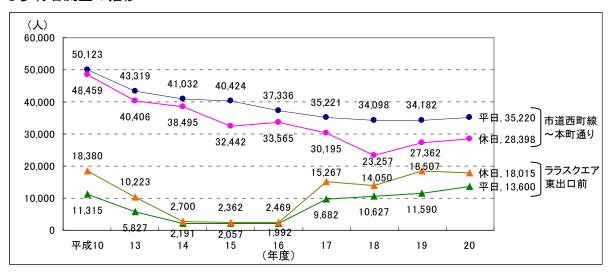
	〔平成20年6月作成〕																												
NI -	± # ^	<i>A</i> 1	·/-		明 /出 口	田 小	ᇿᄜ			. #¥	业主	±	⊱ /m	+\	丰不	主・	a #	品	⊞:-	揃	尼	え	# : #-	分	+	t> +	t: 12	1	₽目=ルn± ₩0
No.	市場の	石 村	Alv	開 催 場 所	開催日		時 間 終 了	店舗数	育	烘	精	卵				l #Z	Ų Ų							栽 鉢	こや	好 み		その他	開設時期
									果	魚	肉	*	勿 煮	茶	類	物占	子	ン	子!	5 料	物	器貨	貞 花	植	き	焼オ	ま 董		
1	市役所市場			諏訪町7番地先(市役所北側 歩道)	1.6.3.8のつく日	7:00	12:00	8	0)		0	О	0	0	0 0	0	0	C)			0			C	כ		昭和22年
2	西浦即売場			西浦1丁目8-6	1.6.3.8のつく日	7:00	12:00	23	0)		0	О	0	0	0 0	0		0	כ	0		0		0				昭和49年
2	慈善橋即売場		内	八幡町(三滝川慈善橋付近)	275000/8	7:30	12:00	30	0	0		0)	0	0	0	0		0 () C	0	C	0 0						大正12年
3	総告恫即冗场		:外	八幡叫(二甩川怒音倫內廷)	2.7.3.007 5 4	7:30	12:00	45	0	0		0 () C	0	0	0 (0	0	0 () C	0		0	0	0	C)		昭和22年
4	笹川市場	•		笹川2丁目(中央通り笹川市場 内)	1.6のつく日	13:00	16:00	11	0	0		0 (0	0	0	0 (0	0	C)			0			0			昭和47年
5	笹川四・九市均	易		笹川9丁目(中央通り歩道)	4.9のつく日	13:00	16:30	6						0					() C	0		0						昭和47年
6	日永四・九の下	ħ		日永2丁目(日永保育園前) 近鉄日永駅南へ100m	4.9のつく日	8:30	12:00	10	0)		0 () C	0		0 ()		(ЭС	0		0		0				昭和32年
7	日永朝市マー	ケット		日永1丁目13-22 近鉄日永駅東	偶数日	8:30	12:00	11	0	0	0	0 (0	0	0	0 (0	0	0 ()			0		0	0 0	0	草花(パンジー、 ペチュニア等) 春先のみ	昭和60年
8	塩浜市場			馳出町1丁目	1.3.6.8のつく日	7:00	12:00	27	0	0	0	0 (0	0	0	0 (0	0	0 () C	0	00	0 0	0		0 (0 0		昭和31年
9	小古曽二・七の	の市		小古曽1丁目	2.7のつく日	8:30	11:30	15	0	0		0 (О	0		0	0		0 () C	0		0	0	0	0			昭和27年
10	追分ショッピン	グセン	ノター	前田町19-7	5.10のつく日	8:30	11:30	20	0	0	0	0 () C	0	0	0 (0	0	0 (ОС	0	0	0		0	0			昭和30年
11	桜台五・十の下	ħ		桜台本町	5.10のつく日	12:30	14:00	7				0 () C	0	0	C	O	0	(ОС	0		0					生花 (季節により)	昭和57年
12	高花市場			小林町3019	2.7のつく日	9:00	12:00	11	0	0	0	0 ()	0		0 ()		0 (ОС	0		0		0	0			昭和52年
13	阿倉川四・九0	の市		阿倉川町	4.9のつく日	7:30	12:00	21	0	0	0	0) C	0	0	0 0	0	0	0 () C	0		0	0	0	0 0)		昭和35年
14	富洲原四・九の	の市		松原町	4.9のつく日	6:30	12:00	29	0	0		0 (0	0	0	0 (0	0	0 (О	0		0	0	0	()		昭和29年
15	くす朝市			楠町民福祉会館駐車場	毎月最終土曜日	9:00	11:00	10	0	0		()			0 0	0		0 (o C)		0					蛤	平成13年
16	ふれあい四の	市		諏訪栄町公園通り	4のつく日	9:00	13:00	19	0)		C	0	0	0	0 0)		()			0	0					平成11年
17	坂部三・八中	央市場	1	坂部が丘3丁目	3.8のつく日	13:00	14:30	9	0)		0 (0	0	0	0 (0	0	0 () C	0		0						平成19年

■中心市街地の状況

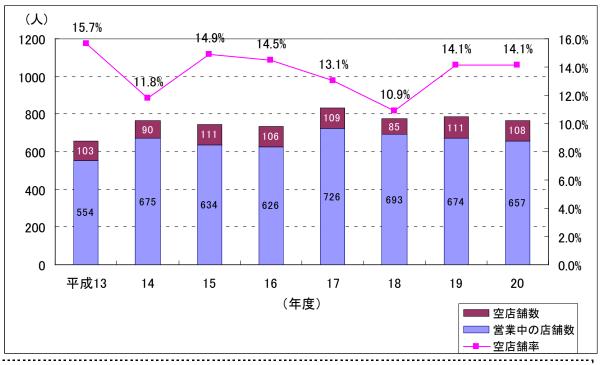
近鉄四日市駅東方面の中心市街地の歩行者流量は減少してきたが、近年、下げ止まりになっている。ララスクエアの東出口前は、開業により増加している。

商店街の空店舗率は、横ばい状況である。

●歩行者流量の推移



●商店街の空店舗の推移



中心市街地の主な動き

- H 1 3 松坂屋四日市店閉店(5月)
- H14 ジャスコ四日市店閉店(1月)、アムスクエアー一時休館(7月)
- H15 すわ公園交流館オープン(8月)
- H16 ララスクエアの4~7階がリニューアルオープン(11月)
- H17 ララスクエアがフルオープン(3月)、文化センター白楊閉店(8月)

■NPO法人の状況

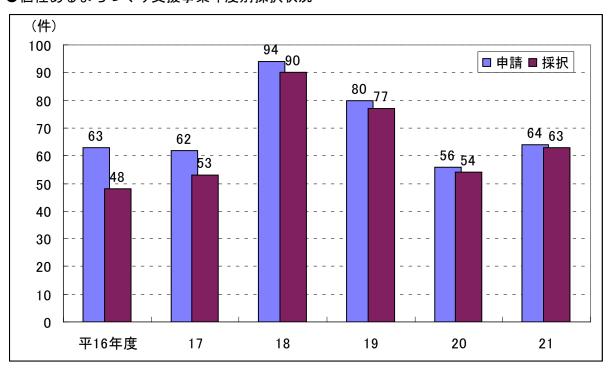
●三重県が認証した市町村別NPO法人数

市町	2003 年	2004 年	2005 年	ᆂᄧ	2003 年	2004 年	2005 年
LD m)	度	度	度	市町	度	度	度
四日市市	27	41	75	東員町	0	3	6
津市	28	45	79	菰野町	4	5	6
伊勢市	9	18	27	朝日町	0	0	0
松阪市	5	9	21	川越町	0	1	1
桑名市	4	12	18	多気町	0	0	3
鈴鹿市	9	14	35	明和町	0	0	3
名張市	3	10	23	大台町	0	1	1
尾鷲市	2	3	8	玉城町	0	0	0
亀山市	2	3	6	度会町	0	0	0
鳥羽市	0	2	3	大紀町	1	1	2
熊野市	3	8	10	南伊勢町	2	2	2
いなべ市	2	5	10	紀北町	1	3	8
志摩市	3	6	7	御浜町	0	1	3
伊賀市	6	14	27	紀宝町	2	3	3
木曽岬町	0	0	0				
				三重県	113	210	386

2003, 2004 年度は 12 月 31 日時点、2005 年度は 2006 年 3 月 31 日時点

資料:三重県

●個性あるまちづくり支援事業年度別採択状況



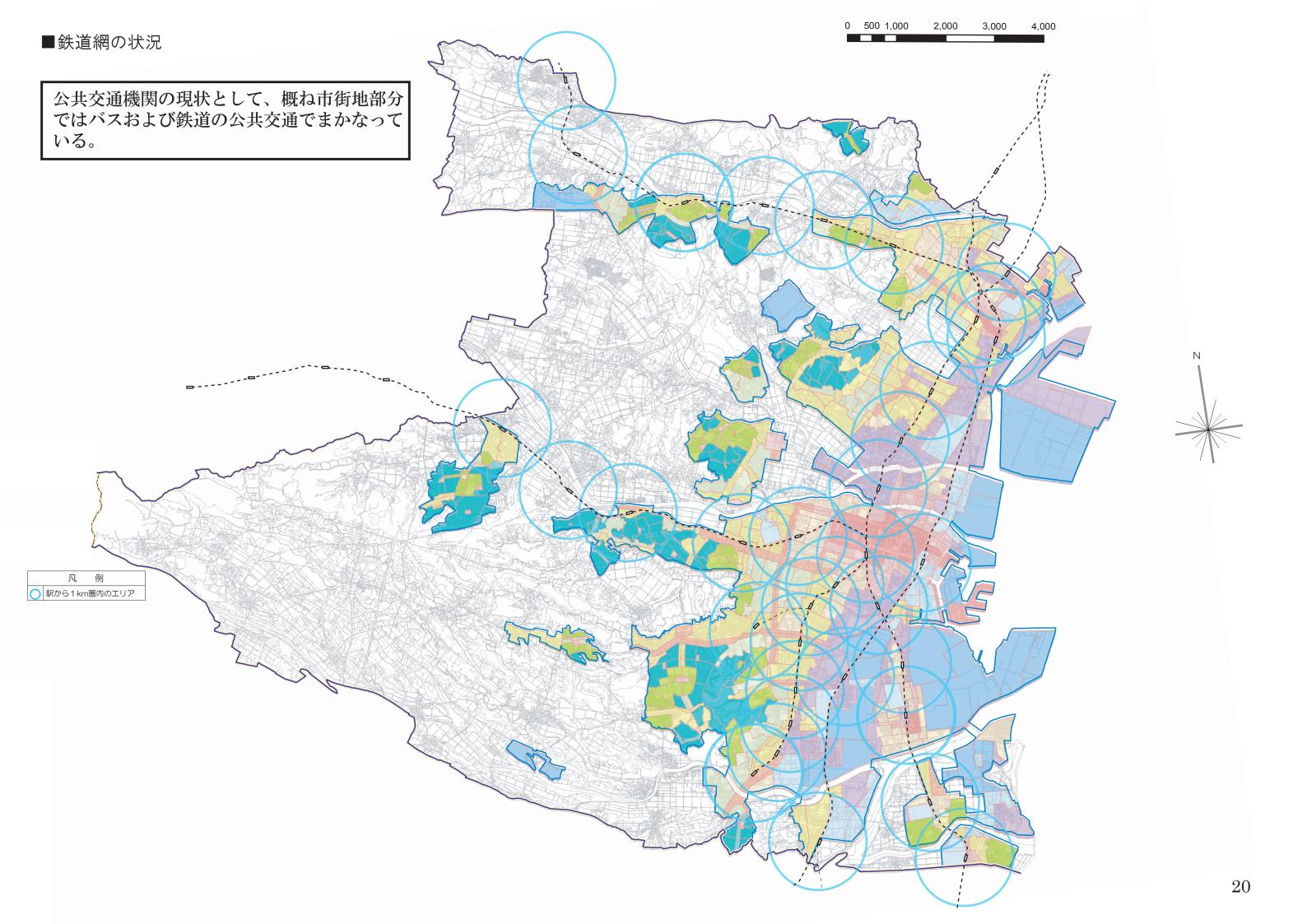
■分野別市民活動団体数の状況

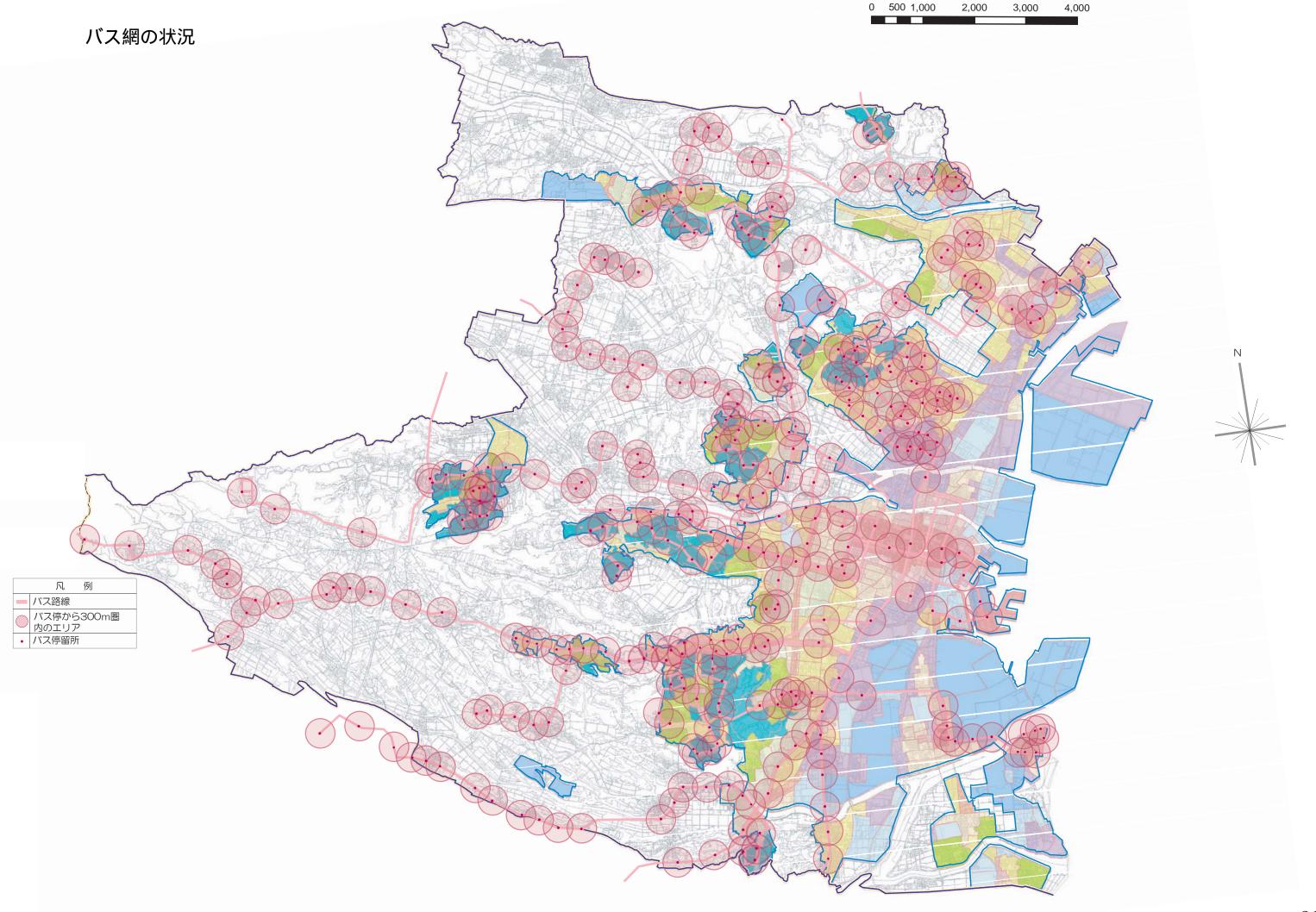
分野別でみると、保健・医療・福祉に関わる活動やまちづくりの推進、環境保全活動、子ど もの健全育成に関わる活動を行う団体の数が多くなっている。

●市内で活動する市民活動団体一覧(分野別 H22.2 現在)

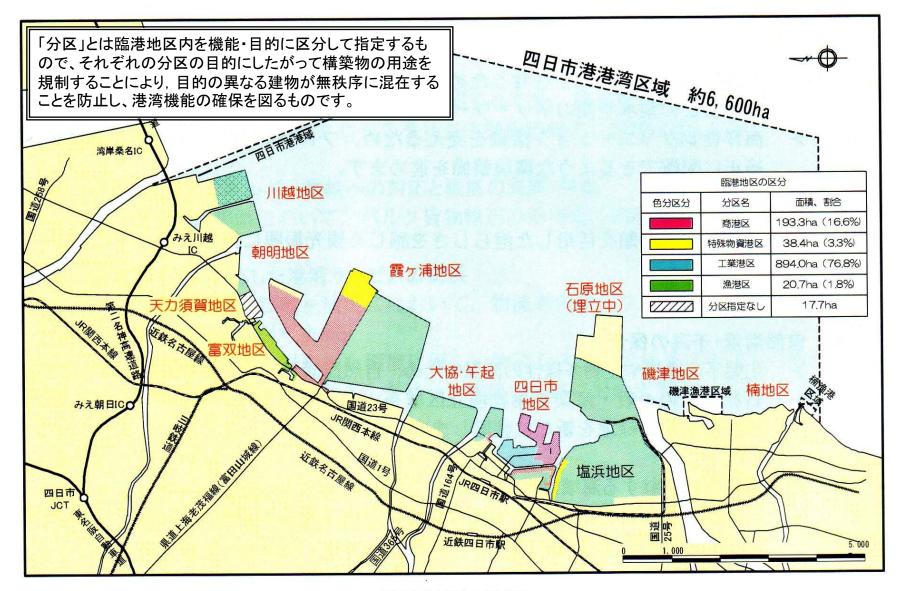
市民活動団体数 180団体 (※同一団体が複数の分野にカウントされる場合あり)

分野	団体数
1.男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	13
2.まちづくりの推進を図る活動	55
3.環境の保全を図る活動	49
4.科学技術の振興を図る活動	3
5.経済活動の活性化を図る活動	4
6.職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	8
7.消費者の保護を図る活動	4
8.地域安全活動	11
9.国際協力の活動	13
10.災害救援活動	6
11.保健・医療又は福祉の増進を図る活動	63
12.子どもの健全育成を図る活動	40
13.人権の擁護又は平和の推進を図る活動	20
14.社会教育の推進を図る活動	38
15.学術・文化・芸術又はスポーツの振興を図る活動	39
16.情報化社会の発展を図る活動	16
17.前各号に揚げる活動を行う団体への助言又は援助の活動	18



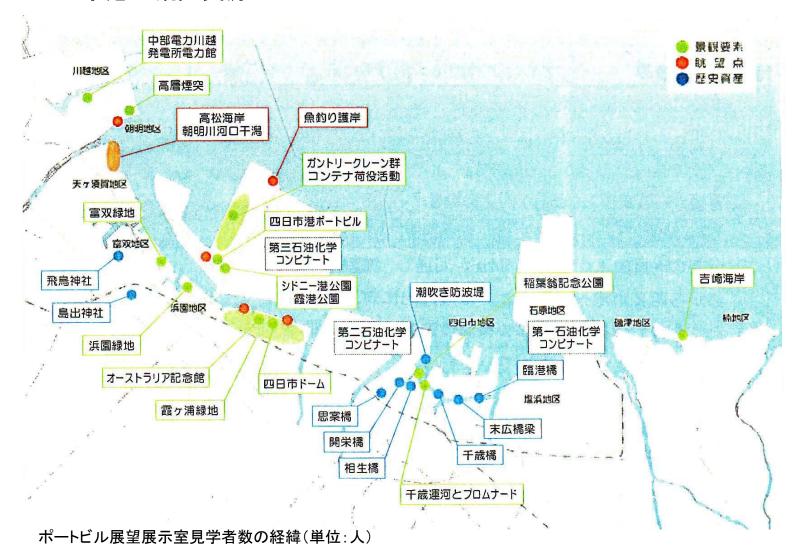


■四日市港の分区指定について



港湾計画の範囲

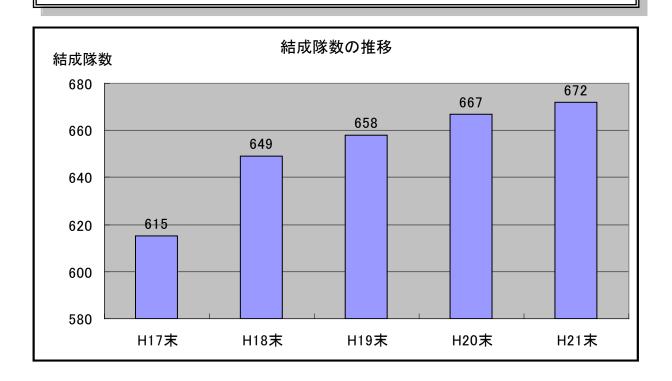
■四日市港の観光資源



H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
61,502	63,547	41,569	36,661	37,753	32,854	34,238	36,945	32,624	36,387	35,030

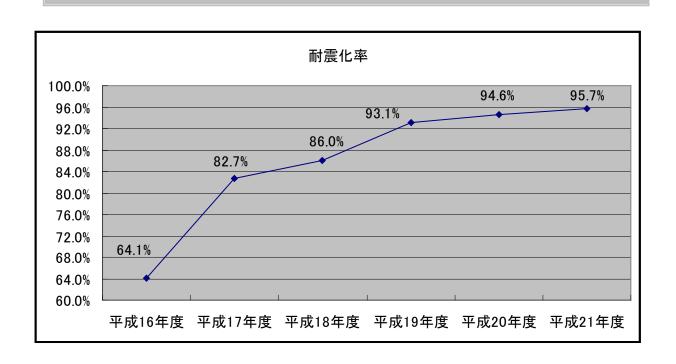
■自主防災組織の推移

自主防災組織の結成については、年々増加しています。



■市有建築物の耐震化率の推移

市有建築物の耐震化率については、年々増加させてきており、おおむね完了しつつある。



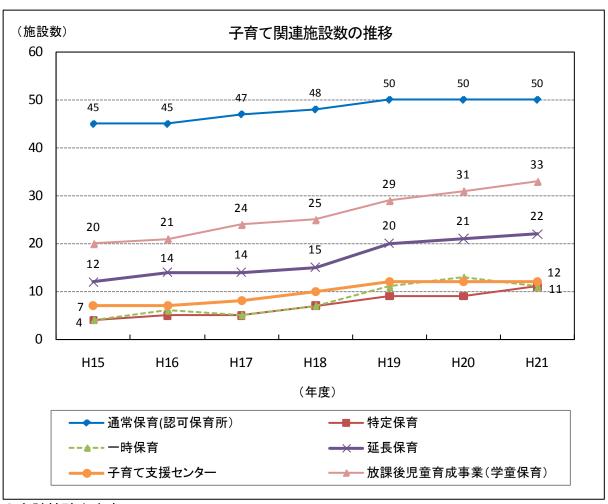
■子育て関連施設の一覧

特定保育や一時保育、延長保育など、ニーズに応じて子どもを預かるサービスの実施園は、増加傾向にある。休日保育は、ニーズ量(推計)に対し実施園が不足している。

(施設数)

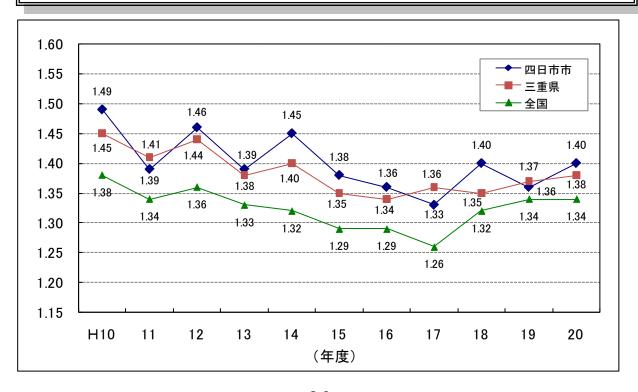
	概要	Н	Н	Н	Н	Н	Н	Н	ニーズ量(平成
		15	16	17	18	19	20	21	26 年度推計)
通常保育	家庭で児童の保育にあたるが、労働・疾病・看護								
(認可保育所)	などの理由により保育できない場合、その児童	45	45	47	48	50	50	50	
(HICK - 3 N (-1717)	を保育所(園)において保育します。								
	保護者がパートタイムで働いているなどの理由								
特定保育	で、家庭での保育が一時的(1ヶ月あたり約64	4	5	5	7	9	9	11	272 人/月
刊化杯目	時間以上)に困難である場合に、保育所入所の	7			,	3		'''	212)() //
	対象にならない子どもを、一時的に預かります。								
	保護者の疾病や冠婚葬祭、介護・育児疲れ等の								
一時保育	理由により、児童の保育が困難になったときに、	4	6	5	7	11	13	11	8,200 人
	一時的に預かります。								
	 保育所(園)の通常の開所時間外の保育二一ズ								278 人/月
延長保育	 に対応します。	12	14	14	15	20	21	22	(O~5歳)
	子育ての専門機関である保育所(園)などを地域								
子育て支援セ	に開放して、地域で子育てをしていこうという事								2,658 人
ンター	************************************	7	7	8	10	12	12	12	(各中学校に
Jy=	果です。自允怕談や子自ての情報提供、子自て サークル活動などを行います。								1箇所)
	保育所(園)などの専用スペースにおいて、病気								3.5 人/日
病児保育	回復期にある児童を一時的に預かり、子育てと	1	1	1	1	1	1	1	(O~5歳)
	仕事などの両立をサポートします。								
	認可保育所(園)に入園している児童で、保護者								2,001 人
休日保育	が日曜・祝日等における勤務等で平日同様の保	_	_	_	_	1	1	1	(0~5歳)
	育が困難な場合に預かります。								(0,000)
	保護者が病気の場合や日常の保育ができない								乳幼児 85 日
ショートステイ	時などに、児童養護施設等において一時的に児	2	2	2	2	2	2	2	小学生 262 日
	童を短期間(原則1回7日以内)預かります。								計 347 日
井 無後10 辛	保護者が就労等により昼間家庭にいない主に小								
放課後児童	学1~3年までの児童を中心に、授業の終了後		6.1	24	4 25		6.1		2,066 人
育成事業	に適切な遊びや生活の場を与えて健全な育成	20 2	21			29	31	33	(1~3年生)
(学童保育)	を図ります。								
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			TT (1)			h-h-		, , ,	* %=m

[※]ニーズ量は、次世代育成戦略プラン(後期プラン)【平成22~平成26年度】策定にかかる、ニーズ調査(平成21年3月実施)の結果に基づく、平成26年度の推計値。



●合計特殊出生率

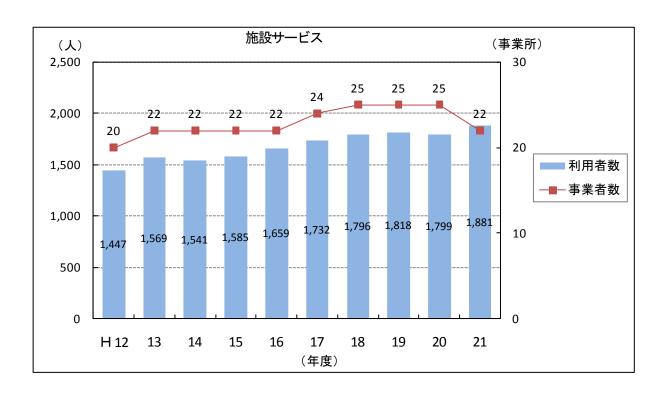
国や県に比べ、本市の出生率はやや高い傾向にあるものの、平成10年からの10年間で徐々に減少傾向にある。



■介護事業所の利用状況

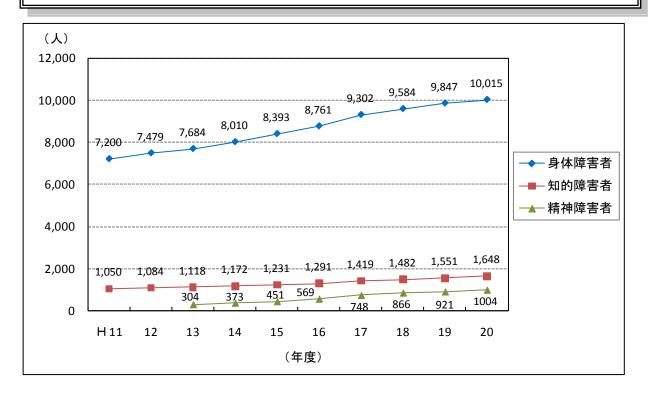
介護保険制度の要支援・要介護認定者数の伸びに伴い、特に居宅サービスの利用者数および事業者数は共に大きな伸びを見せている。





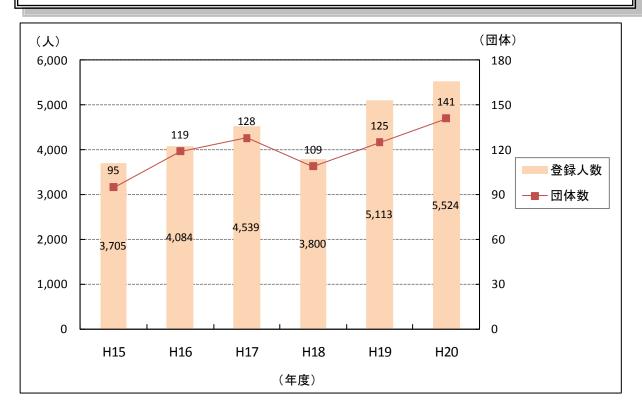
■障害者手帳所持者の推移

障害者手帳所持者は、身体、知的、精神のいずれも年々増加しており、特に精神障害は制度の浸透とともに急激な伸びを見せている。



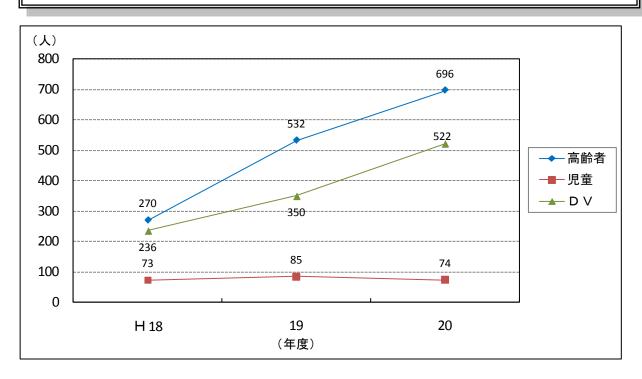
■福祉ボランティア数の推移(社会福祉協議会登録団体・人数)

福祉ボランティアの団体数および登録人数は徐々に増加傾向にあり、平成15年度と比較すると、約1.5倍となっている。



■虐待相談件数(高齢者・児童・DV)

特に、高齢者やDVに関する相談件数は非常に多く、中でも高齢者虐待に関する相談は、高齢者介護の第一窓口である在宅介護支援センターでの相談が多数である。



(件)

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	地域包括支援センター	-	-	134	238	182
高齢者	在宅介護支援センター	_	_	88	226	446
虐待	市	_	_	48	68	68
	合計			270	532	696
	児童虐待	-	86	73	85	74
	DV	335	257	236	350	522

※児童虐待およびDVについては、それぞれ家庭児童相談室および男女共同参画課に相談のあった件数を掲載しています

■不登校児童生徒発生率の推移

不登校児童生徒発生率については、全国や三重県と比較しても高く、経年的に比較しても増加傾向にある。

(単位:%)

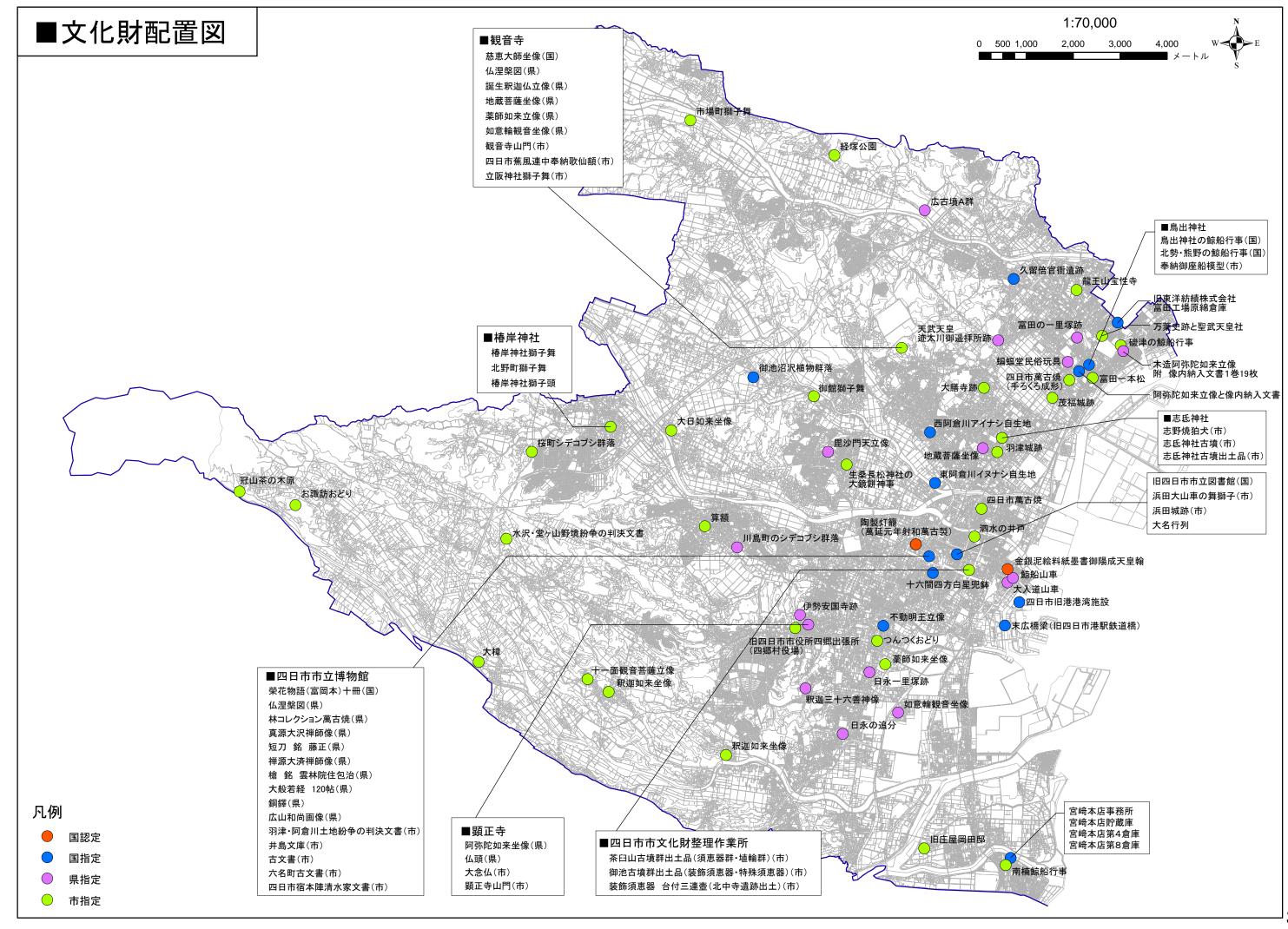
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	四日市市	0.33	0.32	0.44	0.38	0.43
小学校	三重県	0.32	0.36	0.34	0.35	
	全国	0.32	0.33	0.34	0.32	
	四日市市	2.66	3.12	3.56	3.48	3.67
中学校	三重県	2.76	3.02	3.01	3.00	
	全国	2.75	2.86	2.91	2.89	

■幼稚園・小学校・中学校の建物(建築物)の状況

小・中学校において、昭和 $31\sim40$ 年に建設した建物があり、さらに築後 30 年を経過する建物が半数を超える状況にある。

建設年次	小学校	中学校	幼稚園	全体
昭和30年以前	0	0	0	0
昭和31~35年	2	0	0	2
昭和36~40年	6	6	0	12
昭和41~45年	18	11	2	31
昭和46~50年	43	23	3	69
昭和51~55年	69	26	9	104
昭和56~60年	49	27	6	82
昭和61~平成1年	16	22	2	40
平成2~6年	16	14	1	31
平成7年以後	27	9	0	36
計	246	138	23	407

[※] 対象は、2階建て以上又は延べ床面積200㎡超の建物すべてとする。



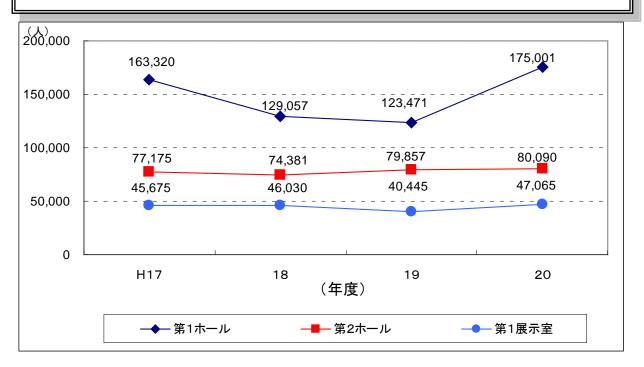
■四日市市文化協会加盟団体(種類別)

部門	ジャンル	会員団体数
文 芸	俳句・短歌・川柳・散文・評論など	6(2)
美術(I)	絵画・書道・写真・映像・グラフィックデザインなど	16(5)
美術(II)	彫塑・工芸・スペースデザインなど	2(2)
邦 楽	箏曲・三絃・尺八・吟詠・剣詩舞・民謡・長唄・端唄・小唄・大正琴・現代三 味線など	29(1)
洋楽(I)	合唱・声楽・オペラなど	17
洋楽(Ⅱ)	吹奏楽・軽音楽・民族音楽など	2(1)
洋楽(Ⅲ)	器楽・管弦楽・リトミックなど	3(1)
演劇	現代演劇・ミュージカル・ニューウェーブなど	2
舞踊(I)	日本舞踊	10
舞踊(II)	創作舞踊・民謡踊など	36
舞踊(III)	洋舞・バレエ・民族舞踊など	5(1)
芸 能	歌謡・落語・演芸・カラオケなど	2
生活文化(I)	茶道・煎茶・盆石・華道・香道など	13(1)
生活文化(II)	盆栽・菊花・山野草・園芸・水石・フラワーデザインなど	6
歴史文化	郷土史研究・文化財保存など	0
伝統文化	能楽・狂言・雅楽・浄瑠璃など	3
趣味教養	囲碁・将棋・カード・人形・着付け・料理・芸術鑑賞・パソコンなど	10(3)
自然·環境	天文・地質・動物・植物・都市環境など	1
文化交流	国内外交流・ボランティア・太鼓・社交ダンス・フォークダンス・レクリエ ーションなど	1(1)
コラボ	(特定の部門に属さず共同または個人で活動する部門)	7
地域文化	ジャンル混在の団体などが一定の地域に根ざした活動をしている)	40
文化サポート	(文化活動のサポートを目的とする)	-
子ども文化	(子どもを主体にした活動をする部門)	1
個 人	(文化活動をする個人会員)	9(9)
賛助会員	趣旨に賛同し、賛助金をいただいている	-

^{※ ()} 内は、登録数のうちの個人会員の数(平成22年3月16日時点)

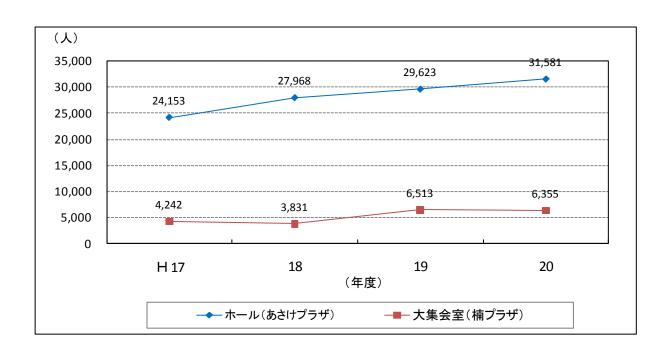
■文化会館の利用状況

文化会館の利用状況は、ここ数年横ばい状況である。(平成18年度、19年度は改修期間あり)



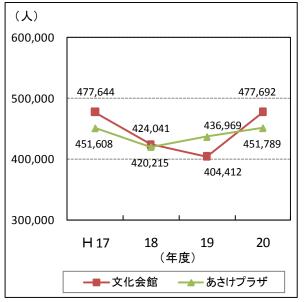
■あさけプラザ(ホール)、楠プラザ(大集会室)の利用状況

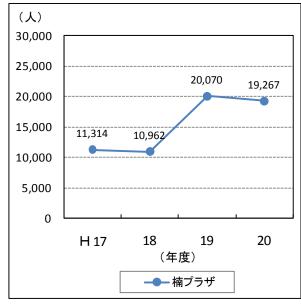
あさけプラザ(ホール)、楠プラザ(大集会室)の利用状況は、増加傾向にある。



■文化会館、あさけプラザ、楠プラザの来館者総数の推移

来館者総数について、文化会館、あさけプラザについては、横ばい傾向であるが、楠プラザについては、平成18年度から19年にかけて倍増している。





(人)

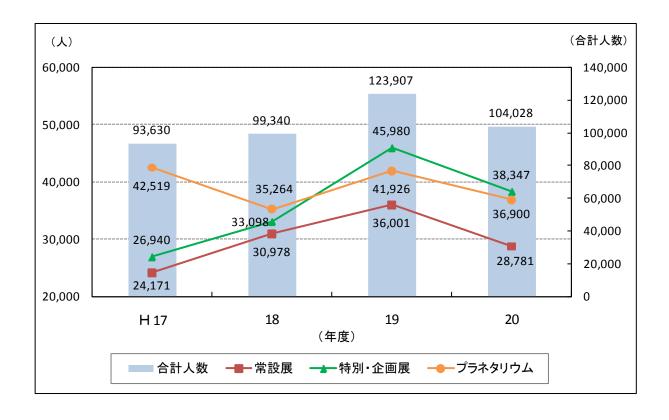
		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
	第1ホール	163,320	129,057	123,471	175,001
	第2ホール	77,175	74,381	79,857	80,090
	第3ホール	40,587	35,679	31,747	36,215
文化会館	第4ホール	33,747	25,316	21,436	27,238
人们去店	第1展示室	45,675	46,030	40,445	47,065
	第3展示室	21,835	22,490	20,155	19,055
	第4展示室	8,297	8,242	10,628	11,279
	来館者総数	477,644	424,041	404,412	477,692
あさけプラザ	ホール	24,153	27,968	29,623	31,581
	来館者総数	451,608	420,215	436,969	451,789
楠プラザ	大集会室	4,242	3,831	6,513	6,355
	来館者総数	11,314	10,962	20,070	19,267

■博物館入館者数の推移

博物館入場者数について、常設展、特別・企画展、プラネタリウムとも横ばい傾向である。

(人)

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
常設展	24,171	30,978	36,001	28,781
特別·企画展	26,940	33,098	45,980	38,347
プラネタリウム	42,519	35,264	41,926	36,900
合計人数	93,630	99,340	123,907	104,028



■スポーツ施設の状況

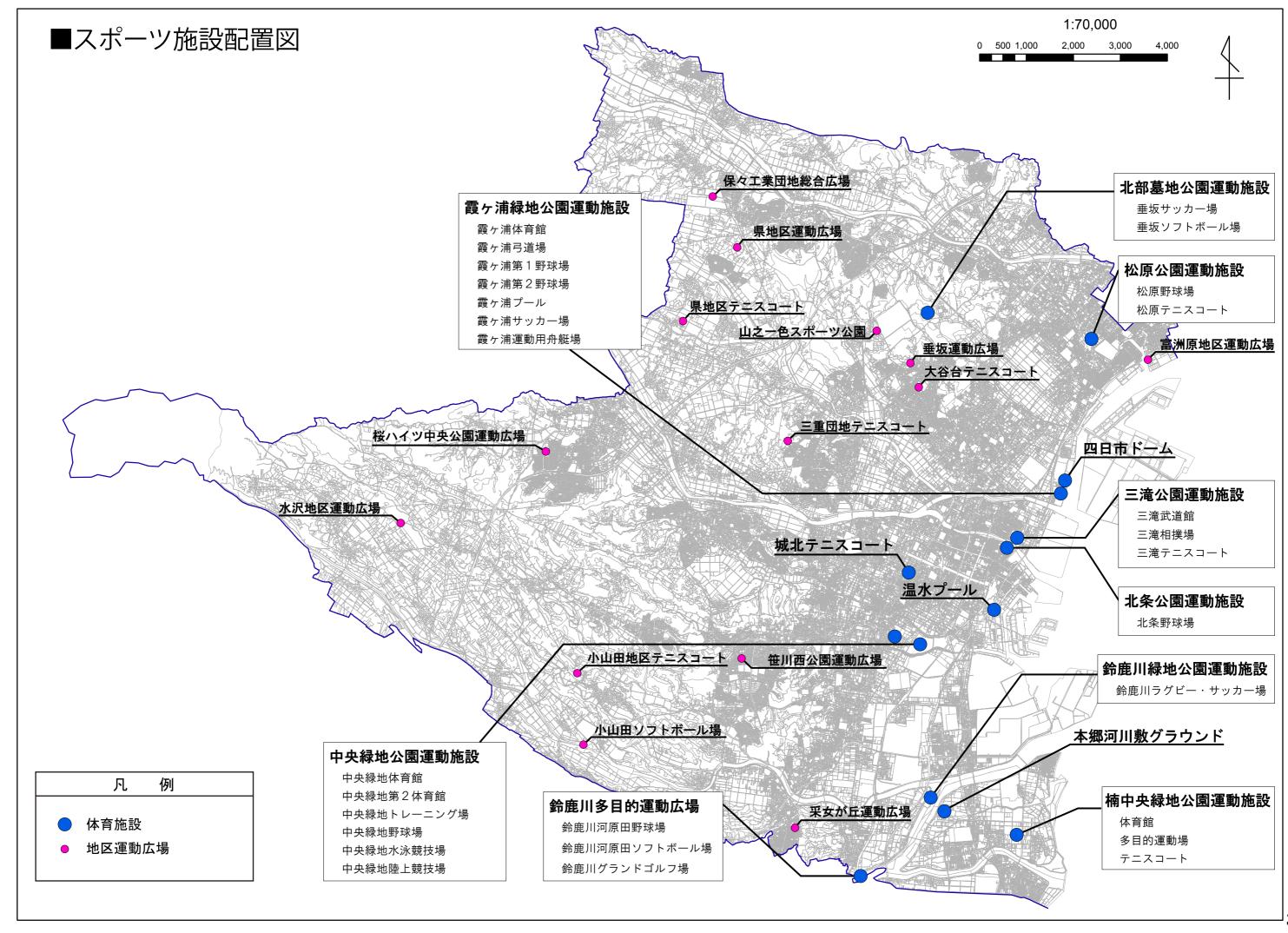
本市の代表的なスポーツ施設である中央緑地公園運動施設、霞ヶ浦緑地公園運動施設は、昭和40年代に建設されている。

施設名		設置建設年月日	面積(㎡)	
	DI 在地	改直建設千万日	建築	競技
体育施設	1			
四日市ドーム	四日市市大字羽津甲5169	H9.8.1	21,072.00	9,707.00
中央緑地公園運動施設		S43.9.24	-	-
中央緑地野球場	_	S43.9.24	59.25	11,909.40
中央緑地体育館		S43.9.24	8,720.44	1,936.40
中央緑地第2体育館	四日市市日永東一丁目3-21	H6.12.25	2,435.64	1,037.91
中央緑地陸上競技場		S43.9.24	3,086.33	18,879.90
中央緑地水泳競技場		S43.9.24	2,240.43	-
中央緑地トレーニング場		S43.9.24	_	171.00
霞ヶ浦緑地公園運動施設		S48.4.1	-	-
霞ヶ浦体育館		S48.4.1	1,669.05	1,290.00
霞ヶ浦第1野球場		S48.4.1	770.30	12,354.90
霞ヶ浦第2野球場	- 四日市市大字羽津甲5169	S48.4.1	142.56	11,250.00
霞ヶ浦運動用舟艇場	四日市市人子初洋中5169	S48.4.1	156.00	-
霞ヶ浦サッカー場	7	S48.4.1	334.49	10,716.90
霞ヶ浦弓道場	1	S48.4.1	240.30	_
霞ヶ浦プール	7	S48.4.1	683.00	_
三滝公園運動施設		-	-	_
三滝テニスコート		S47.4.1	226.53	11,226.53
三滝武道館	- 四日市市新浜町17-23	S61.3.25	1,900.84	1,179.02
三滝相撲場		H2.3.31	_	171.08
松原公園運動施設		-	-	_
松原野球場	 四日市市松原町4-15	S54.4.1	_	9,000.00
松原テニスコート	1	S29.5.1	10.17	1.721.00
北条公園運動施設		-	-	-
北条野球場	北浜町15−3	S25.5.1	76.17	11,571.00
北部墓地公園運動施設		-	-	-
垂坂サッカー場		H7.3.31	_	14,280.00
垂坂ソフトボール場		S58.3.31	_	11,900.00
		-	_	-
	内堀町地先	H元.10.1	_	7,344.70
鈴鹿川多目的運動広場		-	_	-
鈴鹿川河原田野球場	1	H2.3.31	_	10,046.44
	河原田地先	H2.3.31	_	5,070.00
鈴鹿川グラウンドゴルフ場	†	H2.3.31	_	9,702.20
城北テニスコート	城北町8-9	H6.2.15	101.58	2,727.00
温水プール	四日市市昌栄町21-21	S49.3.17	1,172.56	-
		H7.3.31	-	_
体育館	†	H7.3.31	2,760.00	(※1)
多目的運動場	- 楠町北五味塚1215-1	H7.3.31	-	13,200.00
テニスコート	1	H7.3.31	_	2.640.00
		H1.4.1	_	24,228.00
地区運動広場	IIII - J · T· A4-25-25	,,,,,,,,		21,220.00
笹川西公園運動広場	笹川5丁目	S46.9.2	_	8,000.00
小山田地区テニスコート	山田町1373-1	S58.12.2	_	5,300.00
県地区テニスコート	赤水町1520	S58.10.1	_	2,701.00
保々工業団地総合広場	小牧町字高山2800-6	S61.4.1	_	18,945.00
三重団地テニスコート	三重9丁目	S59.8.1	_	1,368.00
富洲原地区運動広場	天ヶ須賀新町1-4	S62.4.1	_	11,047.00
桜ハイツ中央公園運動広場	桜花台2丁目5826-6	S63.8.24	_	5,365.00
小山田ソフトボール場	鹿間町1200-5	H1.3.31	_	7,600.00
山之一色スポーツ公園	山之一色町龍宮口777	H4.5.12	_	(※2)
県地区運動広場	上海老町2101-5	H6.10.1	_	9,317.00
宗地区運動広場 采女が丘運動広場			_	(※3)
水沢地区運動広場	采女が丘1丁目142-1	H6.11.1 S54.8.3		36,385.00
垂坂運動広場	水沢町4279-1	_	_	6,748.00
	南垂坂町810-2 十公台2丁日1571-4	H15.4.1	_	
★ 大谷台テニスコート (※1)アリーナ・1 152 00㎡ 計道・240 25㎡	大谷台2丁目1571-4	H12.9.1	_	648.00

^(※1)アリーナ: 1,152.00㎡、武道: 240.25㎡

^(※2)ソフトボール場 1面:8,118.00㎡、テニスコート場 1面:733.00㎡

^(※3)多目的広場 1面:4,127.00㎡、テニスコート 1面:752.00㎡



●スポーツ関連団体の状況(平成20年度)

四日市市体育協会	団体数	人数
三泗陸上競技協会	101	1,148
軟式野球連盟	122	2,621
ソフトテニス協会	38	1,536
卓球協会	74	1,353
水泳協会	22	1,850
サッカー協会	141	3,376
ハンドボール協会	37	1,160
テニス協会	74	2,011
その他	536	9,323
合計	1,145	24,378

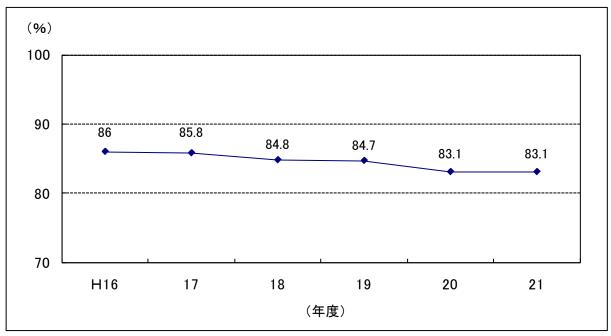
[※]その他以外は人数 1,000 人以上の加盟団体

四日市市レクリエーション協会	団体数	人数
四日市日本民踊協会	6	310
四日市フォークダンス協会	8	540
四日市家庭婦人バレーボール協会	26	290
四日市レクリエーションバドミトン協会	20	190
四日市家庭婦人テニス協会	14	173
四日市市ラジオ体操連盟	35	460
四日市シニアテニス連盟	1	229
四日市タスポニー協会	15	152
四日市ソフトバレーボール連盟	22	400
その他	38	766
合計	185	3,510

[※]その他以外は人数 150 人以上の加盟団体

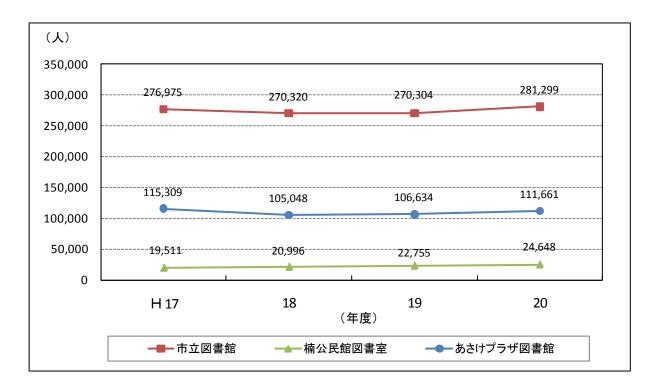
四日市市スポーツ少年団	種別	団体数	団員数	指導者数
サッカー	小学生	22	409	66
野球	小•高	30	682	183
バレーボール	小中	9	123	32
剣道	小·中·高	20	356	71
空手	小・中・高	11	174	34
ミニバスケット	小•高	13	238	38
卓球	小中	1	31	4
ハンドボール	小学生	1	24	1
複合	小•高	1	36	8
バドミントン	小中	2	63	10
合気道	小·中·高	1	10	1
合計		111	2,146	448

■自治会加入率の推移

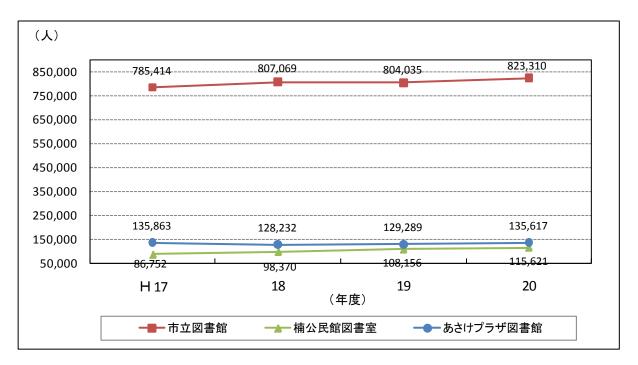


- * 各年度4月1日現在の各自治会からの報告に基づく加入率
- * 合併により平成17年度からは旧楠町を含む

■市立図書館、あさけプラザ図書館、楠公民館図書室の入館者数の推移



■市立図書館、あさけプラザ図書館、楠公民館図書館の貸出冊数の推移



※市立図書館は、年間貸出冊数のうち本館貸出冊数のみ抽出。